

児童発達支援 anto

これまで・・・そして今

児童発達支援事業を開所したのが平成29年12月でした。初めの利用児童は、1～3人。長時間療育と遊びと経験を基本にした支援は、なかなか受け入れられませんでした。「これでいいのか」と悶々としていた日々が懐かしいと思えるほど、現在では沢山の方々が見学に訪れてくださり、定員も満杯の状態が続いています。草創期を支え励まして下さった訪問看護ステーションの梶原さんと発達支援アドバイザー茂木先生、地域の皆様に心より感謝申し上げます。今後ますます、地域の中で障害があってもなくても一緒に安心して生活が送れるよう児童発達支援事業所 anto は、お子様、保護者に寄り添い、子ども本人の「最善の利益」の保証とインクルージョンの推進を行って参ります。今年も「嬉しい、楽しい、やってみたい。」子どもたちの明るい笑顔で溢れる anto であり続けます。

移動支援 びいと

楽しみはきっとそこにある！



季節を感じ、「行きたいところ」を探し、ワクワクしてリフレッシュを!!



グループホーム

訪問歯科を迎えて

令和5年の11月より、訪問歯科を導入しました。週に1回、歯科医師と歯科衛生士2名で各グループホームを回り、利用者さんの口腔内の観察や治療、クリーニング、支援者への口腔ケアの指導をしていただいています。回を重ねることで、みなさんも安心して受けることができるようになりました。大きい病院で治療が必要な方には紹介していただき、治療後の経過をしっかりと見ていただけるので安心したケアにつなげられています。また、他の歯科で利用者さんの歯を診てもらった際に「以前より歯がきれいに磨かれている！」とご家族がお褒めのお言葉をいただいたそうです。これからもたま訪問歯科さんと協力して、支援者一人一人スキルを向上していきます。



3月～6月まで4回ダンス部応援に行きました！